共産主義党組織ニ関シテハ吾等ハ最モ熱心ニ之ガ成功ヲ望ムモノデアルガ此ノ組織ニ就イテハ我国情ニ適応ノ実力ニ関シテ無理ノナキヤウ皆意シ以テ実ノ確実ニル常道ニ拠ラザル可カラズ

四、資産政策ニ于シテハ国際労働機関ニ対スル吾等ノ態度ニ依然トシテ変リナキモ更ニ吾等ハ亦ク熱烈強ノ帝国主義ニ抑圧サレタル東洋各民族ノ労働階級間ノ友誼ト協力トヲ促進スルノ責務アルコトヲ契ムルモノデアル

吾ガ労働総同盟ハ十四年ノ厳ト戦績トヲ有シ我国労働運動ノ前途ニ対シ重大ナル使命ヲ感スルモノデアル吾等ハ吾等ノ態度ガ徒リニ総同盟ノミナラズ広ク全日本ノ労働運動ニ影響スル所大ナルヲ思ヒ富敵ニ所信ニ向ッテ邁進シナケレバナラヌ

別記第二号（第四条ノ二）

宣言草案

吾等ハ大正十四年度臨時大会ヲ迎ヘルニ当リ我国労働運動全般ヲ顧ミル時ハ一面ニ於テハ吾等ノ労働運動ニ対スル迫害ト弾圧トヲ宣撃スルモノデアルガ吾等ハ過ギル大正十二年大会ニ於テ我国ノ労働運動ガ一転機ニ会シタルコトヲ指摘シ進ンデ吾等ノ運動方法ニ重要ナル変更ヲ加フベキコトヲ宣言シタル本意ガ我等ノ創期的宣言ノ趣意ニ基ク潔癖ニシテ過去ノ態度ヲ脱ノ現実ニ立脚スル結果ノ進行ニ資カシタルモノタ

蓋シ吾等ノ新理方向転換ハ我国ノ資本主義的社会的発ノ為然ニ立脚シ組織労働者ノ実力ヲ確認シ過去ノ教育ニ基ク労働運動ノ種々ナル試練ヲ経タル結果デアル部分吾等ハ指導精神ノ純化ニ主眼ヲ置キ量ヨリ質ヲ重ジタル過去ノ運動政策ヨリ転ジテ労働大衆ノ組織ト訓練トニ切実ナル関係ヲ有スル結果ノ現実政策ノ進行ニ全力ヲ注キ来ッタノデアル

然ルニ此ノ新方針ハ未タ不幸ニシテ全会員ノ理解ト支持ヲ得ルニ至ラズ一部少数ノ会員ハ理論的ニハ方向転換ヲ肯定セシモ実際問題ニ於テハ依然トシテ旧弊ノ小児病